

名家連ニュース

令和4年10月7日(金)
発行：特定非営利活動法人
名古屋市精神障害者家族会連合会
会長 堀田 明
TEL/FAX(052)846-5576 NO.888号

◆◆ 10月10日はメンタルヘルスデー ◆◆

世界精神保健連盟が、1992年より、メンタルヘルス問題に関する世間の意識を高め、偏見をなくし、正しい知識を普及することを目的として、10月10日を「世界メンタルヘルスデー」と決めました。その後、世界保健機関(WHO)も協賛し、正式な国際デー(国際記念日)とされています。

世界メンタルヘルスデーに合わせて、今年も東京タワーのシルバーライトアップが行われます。

【シルバーリボン運動とは】 シルバーリボンは脳や心に起因する疾患(障害)およびメンタルヘルスへの理解促進を目的とした運動のシンボルです。シルバーリボン運動は、統合失調症への理解を求める取り組みとして、1993年に米国カリフォルニア州からはじまりました。どんよりとした雲の間からこぼれる太陽の光が、銀色に輝き、それが希望の光のようだったことから、シンボルカラーがシルバーとなりました。日本では2002年に福島県の浜通り地方(楡葉町)からはじまり、現在はNPO法人シルバーリボンジャパンが、脳や心に起因する疾患(障害)やメンタルヘルスに関する事柄に対し、多くの方々に目を向けてもらえるよう、毎年10月10日の世界メンタルヘルスデーに合わせて普及啓発イベントを行っています。イベントなどで正しい知識や価値ある情報を発信していきながら、脳や心に起因する疾患(障害)を抱える方たちが前向きにリカバリーできる、そのような社会の実現を目指しています。

下記のバナーをクリックするとそれぞれのHPに移動します。



世界メンタルヘルスデー 2022
～つながる、どこでも、だれにでも～



◆◆ 障害者権利委員会の勧告 ◆◆

国連の障害者権利委員会は9月9日、8月に実施した日本政府への審査(名家連ニュース882号、883号で既報)を踏まえ、政策の改善点について勧告を発表しました。障害児を分離した特別支援教育の中止を要請しました。精神科の強制入院を可能にしている法令の廃止を求めました。勧告に拘束力はありませんが、尊重することが求められます。(中日新聞9月10日朝刊3面より)

勧告(総括所見)の内容については、精神障害当事者会ポルケが、翻訳サービスを用いた仮訳を提供しています。[障害者権利条約総括所見\(仮訳\)](#)。公定訳は後日、日本政府が発表する予定です。また、総括所見(勧告)に関して、きょうさんれんが9月13日に[声明](#)を発表しています。DPI日本会議のHPに経緯がまとめられています。下記にそこへのリンクを貼っておきます。

[障害者権利条約～はじめての日本の建設的対話を実施され、国連障害者権利委員会から日本政府へ勧告\(総括所見\)が出されました～](#)

[障害者権利委員会から日本政府へ勧告\(総括所見\)が出されました！～90項目以上改善するよう勧告されています～](#)